

飛んで、跳ねて BONBONBON 2024・2025

団体名● Future Makers / 代表者名●西田叶夢（人間科学部スポーツ学科 4 年）

はじめに(背景・目的・目標)

私たちは、産後から一貫した切れ目のない子育て支援、スポーツの可能性と幅の拡大、多世代との交流による学び合いの場の機会の確保の3つの思いをもち、関係団体と協働してこのプロジェクトを立ち上げた。今回の活動は、親子・シニア・学生を交えてみんなで楽しみ世代を超えた子育て支援を行いたいという思いからイベントが実施されたものである。Future Makers に所属し、今回のプロジェクトを担当する3、4年次学生と主要連携団体のようこそ産前産後ケア～パパママ学級～と共に活動の企画・運営を行った。

活動内容

(1) BONBONFES2024

～子供も大人も！にこにこ わくわく
FESTIVAL！～

日時：2024年9月16日(月・祝)

場所：金沢星稜大学体育館

参加：親子10組(大人12名、小学生5名、未就学児10名、0～1歳4名)、シニア10名、本学学生6名、ようこそ産前産後ケア～パパママ学級～4名

内容：どうすれば幅広い世代のみなさんが楽しく交流していただけるかという点と、生活に取り込めるようなからだ遊びという点の2点を要点として、からだ遊び、バランスボールエクササイズ、チーム対抗ダンスゲームを実施した。



(2) BONBONFES2025

～みんなでオープンキャンパス～

日時：2025年3月8日(土)

場所：金沢星稜大学 B21 教室(星稜フォーラム)

参加：親子7組(大人11名、小学生2名、未就学児2名、0～1歳5名)、シニア11名、本学学生6名、ようこそ産前産後ケア～パパママ学級～4名

内容：ちょうどみんなの顔が見え、近くに感じられるような環境づくりという点を要点として、からだ遊び、多世代グループトーク、バランスボールを実施した。



成果、結果の考察

世代を超えて、共に体を動かしたり、意見交流を行ったりしたことで、数多くの笑顔が見受けられた。多世代交流を通じて、それぞれの世代が何かを与えたり受け取ったりすることができ、新たな形の子育て支援となった。子育ては、家族内だけでとどまらず、周りの人達を巻き込んで、共に子供の成長を支えることの大切さを学ぶ機会となった。

今後の課題、展望

今年度の活動を通して、改めて、今後さらに活動を行い、産後から一貫した切れ目のない子育て支援、スポーツの可能性と幅の拡大、多世代との交流による学び合いの場の機会の確保をめざしていきたい。